

病虫害発生速報

令和4年8月16日
第6号

対象作物：畑作物、園芸作物共通

発信元 山形県病虫害防除所
TEL 023-644-4241(内陸)
0235-78-3115(庄内)

題名：長距離飛来性害虫の被害に注意！

1 発生概況

- (1) 8月上旬の低気圧の通過に伴い、長距離飛来性害虫（ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ、オオタバコガ）の飛来が確認されている。
- (2) フェロモントラップ（PT）における誘殺推移は、ハスモンヨトウがやや多く（図1）、シロイチモジヨトウは8月1半旬から増加した（図2）。
- (3) 8月前半の巡回調査（8月8～10日）では、だいたひ圃場でハスモンヨトウによる食害（図3）が確認された。

2 防除対策

- (1) ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ、オオタバコガは広食性で、畑作物、野菜、花き、果樹等、多くの作物を加害するため、圃場をよく見回り、早期発見に努める。
- (2) 薬剂防除を行う場合は、幼虫の齡期が進むにつれ防除効果が低下するため、若齡幼虫期に、薬液が株全体に十分付着するようていねいに散布する。
- (3) 今後も台風や低気圧の通過に伴い多飛来することがあるので、発生動向に十分注意する。

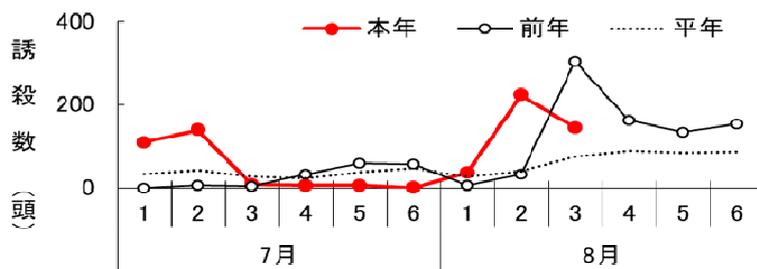


図1 PTにおけるハスモンヨトウの誘殺数の推移（地区予察圃場：鶴岡市）



図2 PTにおけるシロイチモジヨトウの誘殺数の推移（園芸農業研究所：寒河江市）



図3 ハスモンヨトウによるだいたひの食害状況

農薬の使用に当たっては、農薬使用基準（適用作物、収穫前使用日数、使用回数等）を遵守するとともに、隣接地や周辺作物へ飛散しないよう十分留意し、農薬の使用後は防除日誌の記帳を行う。